

世界のサーキットが知っている

F1 EXPRESS

今宮純

モータースポーツ速報レポート

今宮純のF1速報

予選の跳ね馬撃破は称賛に値

ハンガリーGPで初表彰台

3日に決勝が行われたF1ハンガリーGPで今年からトヨタの三ツ星に加わったティモ・グロックが2位フィニッシュ。F1キャリア初の表彰台を獲得した。3戦前のフランスGP(6月22日決勝)でも同僚のヤルノ・トラウルリ(34)が3位表彰台に上がっており、今季はトヨタの復調ぶりが目立つ。悲願の初V達成を目標にチームを率いて1年、山科忠代表(左)に今回の表彰台が意味するところを直撃した。聞き手はルイス・パス(右)とコンセロ(左)。

チーム全員の力

フランスGPでも表彰台には上がっているが、あなたはトヨタ本社の株主総会で不在だった。今回、スタッフとともに初めて体感する表彰台の感想は?

山科代表「本当につれい、というほかに言葉が見つかりません。チーム全員の力を結果し、手にした結果ですからね。ティモが素晴らしいレースをしてくれてたけでなく、準備段階からすべての仕事か思い通りに進んだ。週末を迎える前の準備からパーフェクト。金曜日のフリー走行も土曜日の予選も完璧でした」

日曜日のレースもすべてが順調に進んだ

「ティモの最初のピットストップの時、給油リグに生じたトラブルが唯一の誤算でした。結果としてピットストップの時間が4.5秒多くかかってしまった。でも幸い、ポジションを失うには至りませんでした。それ以外はレースも完璧でした」

ブダペストに入る前から好結果は期待できた。

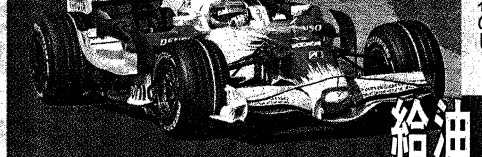
「毎戦我々はベストの結果を望んでいますし、今回はレース前から自信がありました。もちろんフェラーリとマクラーレンの2チームはとも強力ですから、倒すとなると並大抵なことではありませんが、我々の前を走っていた2台にトラブルが生じたのは、正直ラッキーだったと思います。でもベストを尽くしたのも事実です」

週末は最高の週末だった

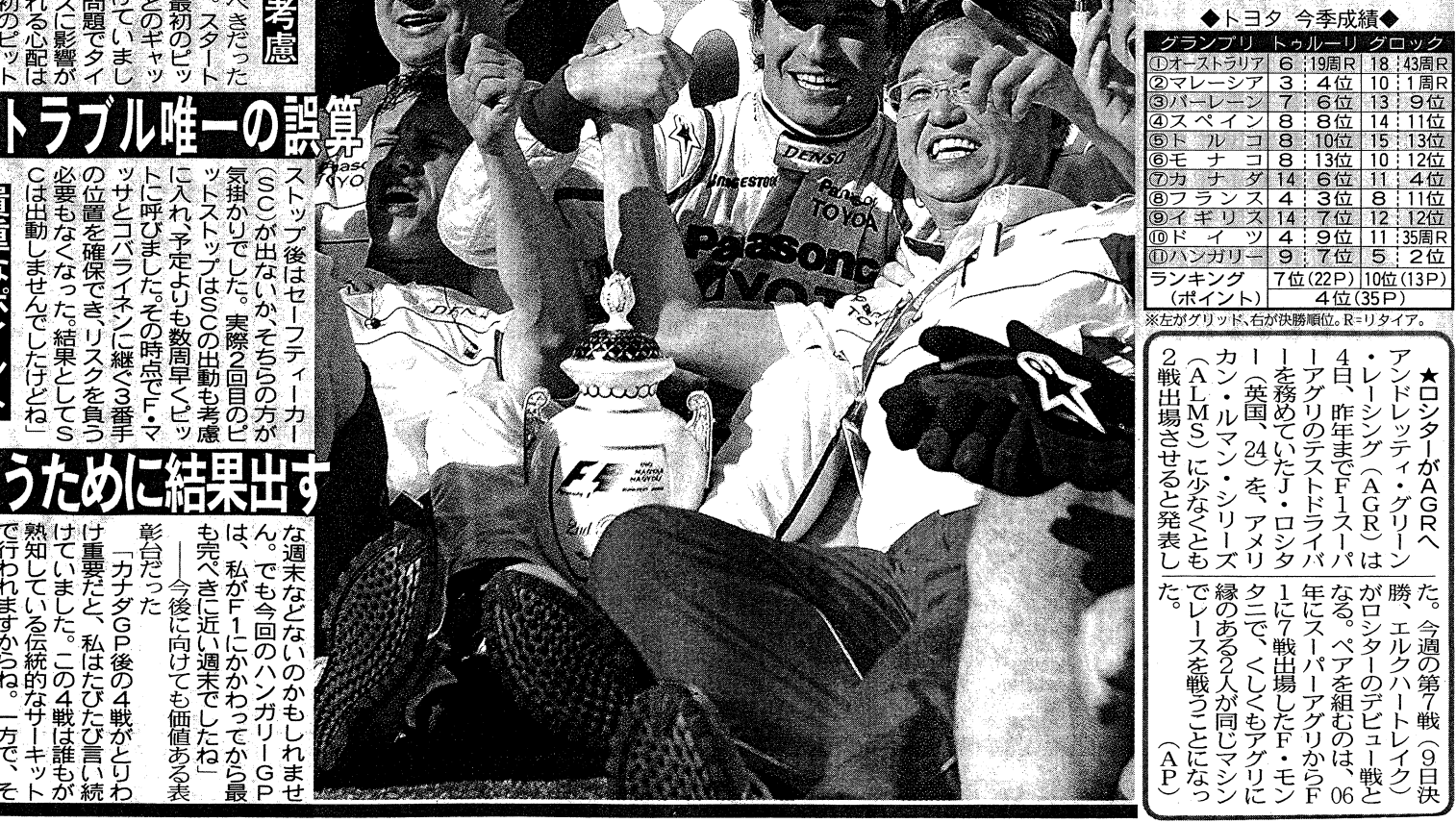
「私でも思います。スタート後の彼はとても速く、最初のピットストップまでに後続とのギャップを十分なまでに広げていました。だから給油リグの問題でタイムをロスしても、レースに影響がなかった。後続に抜かれる心配はもつなかった。最初のピットストップ後はセーフティカー(SC)が出ないかそちらの方が気掛かりでした。実際2回目のピットストップはSCの出動も考慮に入れ、予定よりも数周早くピットに呼びました。その時点で、マッサとコバライネンに継ぐ3番手の位置を確保できリスクを負う必要もなくなった。結果としてSCは出動しませんでした」

貴重なポイント

今週を総括すると、先ほども話したようにすべてがともスムーズに進みました。ティモの努力もあり、予選ではかなりの燃料を搭載していたにもかかわらず、5番グリッドを獲得できました。他のドライバーにトラブルが生じたわけでもないのに、予選でフェラーリ(R・ライコネン)を倒したことは称賛に値する。モータースポーツでは完璧な結果、ライコネンに背後に迫られながらもポジションキープに成功したグロックの走り(ロイター)



SC出動を考慮



SC出動を考慮

「私でも思います。スタート後の彼はとても速く、最初のピットストップまでに後続とのギャップを十分なまでに広げていました。だから給油リグの問題でタイムをロスしても、レースに影響がなかった。後続に抜かれる心配はもつなかった。最初のピットストップ後はセーフティカー(SC)が出ないかそちらの方が気掛かりでした。実際2回目のピットストップはSCの出動も考慮に入れ、予定よりも数周早くピットに呼びました。その時点で、マッサとコバライネンに継ぐ3番手の位置を確保できリスクを負う必要もなくなった。結果としてSCは出動しませんでした」

日本GPで応援してもらうために結果出す

「カナダGP後の4戦がとりわけ重要だと、私はたびたび言い続けていました。この4戦は誰もが熟知している伝統的なサーキットで行われますから、一方で、その3週間後に行われるバレンシア(ヨーロッパGP)は全チームにとって全くの未知のサーキット。その前に結果がせひとも欲しかったのです。我々はこの4戦で表彰台に2回も上がり、表彰台以外でも貴重なポイントを獲得できました。称賛(値する)と思います。このような結果を達成することがトヨタにとっては重要です。ホームグランプリの日本GPも間近に迫っています。日本のファンに富士スピードウェイへ足を運んでいたとき、我々を応援してもらうためには、こうやって結果を出していくしかないと思っています」

★ロシターがAGRへ。今週の第7戦(9日決)アンドレティ・グリーン勝、エルクハートレック・レディング(AGR)は、がロシターのデビュー戦と4日、昨年までF1スーパーアグリからF1に7戦出場したF・モン1を務めていたJ・ロシター1に7戦出場したF・モン1(英国、24)を、アメリカタニで、くしくもアグリにカン・ルマン・シリーズ縁のある人が同じマシン(ALMS)に少なくともでレースを戦うことになった。2戦出場させること発表した。(AP)

◆トヨタ 今季成績◆

グランプリ	トゥルーリ	グロック
①オーストラリア	6	19周R 18:43周R
②マレーシア	3	4位 10:11周R
③バレーン	7	6位 13:9位
④スペイン	8	8位 14:11位
⑤トルコ	8	10位 15:13位
⑥モナコ	8	13位 10:12位
⑦カナダ	14	6位 11:4位
⑧フランス	4	3位 8:11位
⑨イギリス	14	7位 12:12位
⑩ドイツ	4	9位 11:35周R
⑪ハンガリー	9	7位 5:2位
ランキング(ポイント)	7位(22P)	10位(13P)
	4位(35P)	

※左がグリッド、右が決勝順位。R=リタイア。